

溝小だより

<https://mizonobe-kahoku.edumap.jp/>

河北町立溝延小学校

学校通信 No.349

2022.9.30

学校教育目標：ふるさとだいすき かしくく つよく やさしく

よりよいものを求め よりよい暮らしを創る

3学年 総合的な学習の時間 「溝延・田井のふるさとの宝を伝えよう」

苗を植えるところからお世話になった生産者の方の思いに触れ、毎日の水やりを欠かさず大事に育ててきたイタリア野菜。自分たちでレシピを調べ、調理して味わった後、子どもたちは「より多くの人に食べてほしい」という願いが強くなりました。「イタリア野菜のおいしさを伝えよう」と、社会科「農家の仕事」や国語科「ポスターを読もう」で学習したキャッチコピーを活かしながら、



おいしさや特徴がより伝わるように、料理名や調理の仕方、レイアウト等を工夫して熱心にパンフレット作りに取り組みました。ペアで聴きたいことを聴き合ったり、何度も見直してレシピをまとめたりする姿には、「自分たちの願いを実現したい」という強い思いが表れていました。自分たちでできることを考え、試行錯誤しながら、それをよりよいものにしていこうとする力がついてきたことをうれしく思います。

5学年 国語科 「よりよい学校生活のために」



よりよい学校生活のためにはどんなところを改善していけばよいかを考えるとところから、学習が始まりました。「廊下を走らないようにすること」「全校生の仲をもっとよくすること」「放送でもっと音楽に親しむこと」が実現できれば、自分たちの学校がさらによりよい学校になると子どもたちは考えました。理由や具体案を整理し、自分の意見をしっかり伝えたり、出された意見について考えを出し合ったりしながら、よりよいものを求めて、自分たちで実現できる案にまで高めることを目指しました。前の時間を振り返ってから話し合うことで、より課題意識をもって話し合うこともできました。学習していることが自分たちの日々の暮らしにつながっていることを実感し、よりよい暮らしを自分たちの手で創っていこうとする意識が高まっている5年生を頼もしく感じます。

空き缶回収へのご協力ありがとうございました

9月24～25日、婦人会溝延地区の皆様から空き缶回収のご協力をいただき、おかげさまで、大変多くの缶が集まりました。

皆様からのご厚志をこれからの教育活動に大切に使用させていただきます。誠にありがとうございました。



(校長 小林 聡)

本校ホームページへは
こちらからどうぞ



(校長 小林 聡)